

公益財団法人不老会会員の皆様へ

本学では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	体幹筋群の形態的・力学的特性の精査による肉離れ発生機序の解明
研究機関の長	愛知医科大学医学部 医学部長 笠井謙次
研究責任者	愛知医科大学 医学部 解剖学講座 講師 大塚 俊
研究の対象となる方	研究実施承認日から 2027 年 3 月 31 日までに医学教育に使用されたご献体
研究期間	研究実施承認日 ~ 2028 年 3 月 31 日
研究目的及び利用方法	<p>〔研究目的〕</p> <p>肉離れは、スポーツ選手において、選手生命を左右する場合もある重大な外傷です。特に、野球選手において体幹の筋（特に内腹斜筋）の肉離れはハムストリングスに次いで多く、その予防が求められています。本研究では医学教育のためにご献体いただいた方を対象として腹斜筋などの付着部位や、厚さ、硬さなどを調査します。これにより、体幹の筋の特性に迫り、肉離れ発症の原因を明らかにすることを目的とします。</p> <p>〔利用方法〕</p> <p>ご献体（男女 20 体ずつ）を対象に体幹の筋（腹筋など）の丁寧な解剖を行い、各筋の付着部位を記録します。</p> <p>また、それぞれの筋腹の厚さをデジタルノギスおよび超音波装置を用いて測定します。各筋の写真を撮影し、画像処理ソフトを用いて筋や腱の形を測定します。筋に加えて、腱を採取し、その硬さを測定します。</p> <p>〔外部への試料・情報の提供〕</p> <p>非該当</p> <p>〔外部への提供開始日〕</p> <p>非該当</p>
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	<p>試料：医学教育に使用されるご献体から取得</p> <p>情報：年齢・性別・献体登録時の情報等を取得</p>
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用する学外の者	非該当

試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2027年6月30日までに、メール送信および電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。
外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学医学部 解剖学講座 担当者：講師 大塚 俊 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 12256) メールアドレス ootsuka.shun.889@mail.aichi-med-u.ac.jp